

# BETFAIR は デルに賭けている

大手オンラインカジノ企業のパフォーマンスがデルの Windows 7  
導入によって約 20 % 向上



すべての Web サイトの裏側には、トランザクション、テクノロジー、およびサポートメカニズムのネットワークが広がっています。すべての収益をオンラインで生み出している企業では、これらの要素を支える IT インフラストラクチャが堅牢である必要があります。

- ソリューション:
- クライアントセキュリティ
  - 環境に優しい IT
  - 移行
  - モバイル性



## カスタムプロフィール

会社: Betfair  
業種: 小売業  
国: 英国  
設立: 2000 年  
従業員: 1,200 名 (英国)、  
1,700 名 (全地域)  
WEB サイト: [www.betfair.com](http://www.betfair.com)

## 課題

Betfair は、パフォーマンス、管理機能、および効率を最適化するために、IT に対して将来を見据えた取り組みを行っています。既存のプラットフォームはうまく機能していましたが、新規入れ替えは、運用上においても、エンドユーザーにとってもメリットがあることを認識しました。

## ソリューション

デルおよび Microsoft と協力して、既存の Dell™ PowerEdge™ サーバ、Dell Latitude™ ノートパソコン、および Dell OptiPlex™ デスクトップのアップグレードと平行して、Windows Server® 2008 R2 および Windows® 7 への移行を行いました。

## メリット

### IT を迅速に配備

- デルと Microsoft のサポートを受けて、シームレスな移行を実現
- Dell と Microsoft の協力関係により、専門スタッフへの速やかなアクセスを保証

### IT を効率的に運用

- コンピュータのワット性能が向上
- パフォーマンスが最大 20 % 向上
- BitLocker™ によってセキュリティが強化
- インテル®vPro™テクノロジーにより、パッチの配布がシンプル化

### IT をスマートに拡張

- 新しいテクノロジーへの迅速なアクセスをデルが提供

The Dell logo, consisting of the word "DELL" in a bold, sans-serif font, with a diagonal slash through the letter "E". The logo is set against a dark circular background with a white border.

世界最大の賭博コミュニティを抱える Betfair は、1日あたり 600 万件の取引を処理しています。これは、ヨーロッパの株式市場の合計取引数を上回っています。ビジネスのあらゆる要素が、ソフトウェア開発、カスタマサービス、アカウント、そしてスタッフが効率的に働くために必要な機能 (IT ヘルプデスクなど) を通じて、直接または間接的に Betfair の Web サイトを支えています。

Betfair のすべての従業員が、可用性と安定性が優れている IT インフラストラクチャを必要としています。また、堅牢なフレームワークも、Web サイトを 24 時間 365 日休みなく円滑に稼働させるためには欠かせません Betfair の Microsoft/ データセンタープラットフォーム責任者、Ian Burgess 氏はこう言っています。「当社では、Web サイトを通じて処理する取引数の限界を常に押し広げています。そのため、使用する IT 環境には信頼性が必要なのです」

また、英国に拠点を置く総勢 10 名からなるデスクトップチームでは、1,500 人のユーザーをサポートしており、問題の解決と平行して、新しいサービスを開発するための時間を必要としています。インフラストラクチャの信頼性が高ければ、それだけ自由に新しいサービスを生み出すことができます。

Betfair は、2000 年の創立以来、サーバ、ノートパソコン、およびデスクトップなど、デルのテクノロジーを使用しています。また、Burgess 氏と彼のチームは、デルの長期にわたる Microsoft との協力関係および Microsoft Technology Adoption Program (TAP) へのアクセスによるメリットを最大限に利用しています。

「テクノロジーが当社のビジネスを支えています。デルとのパートナーシップにより、Microsoft の最新のテクノロジーを導入して、当社の IT インフラストラクチャを強化し、業務を改善することができます。デルを通じてアクセスできる専門家のネットワークは、非常に役に立っています」と、Burgess 氏は語っています。Microsoft が Windows® 7 および Windows Server® 2008 R2 Enterprise のベータ版を公開したとき、IT チームは、アプリケーションのパフォーマンス、セキュリティ、およびエネルギー効率を向上させ、メンテナンスをシンプル化できると考えました。

#### 現場で培った判断力と幅広い専門知識

Betfair は、米国、マルタ、イタリア、ルーマニア、オーストラリアを始め、世界中にオフィスがあります。Burgess 氏とデスクトップサポートチームは、全オフィスに導入するための青写真となる最初の移行を英国で行いました。「Windows 7 および

Windows Server 2008 R2 への移行は、作業としては大変でした。しかし、それによって業務が改善されることは確かでしたし、このプロジェクトはデルと Microsoft の両方の専門知識があれば成功するという確信もありました」と、Burgess 氏は言います。



## 「当社のサポートシステムには、WINDOWS 7 を求める声がたくさん届いています。WINDOWS 7 は、動作が速く、使いやすい上に、機能が豊富です。それらが組み合わさって、より洗練されたシームレスなユーザーエクスペリエンスが生まれます」

Betfair の Microsoft/ データセンタープラットフォーム責任者、Ian Burgess 氏

### ソリューションの構成

#### サービス

- Dell ProConsult
- デル IT・プロサポート
  - ミッション・クリティカル・パッケージ
  - 翌営業日対応オンサイト保守サービス

#### ハードウェア

- Dell™ PowerEdge™ R610 サーバ (インテル® Xeon® E5502 プロセッサ搭載)
- Dell Latitude™ E4300、E6400 ノートパソコン (インテル Core™ 2 Duo プロセッサおよびインテル vPro テクノロジー搭載)
- Dell OptiPlex™ 960 デスクトップ (インテル Core 2 Quad プロセッサおよびインテル vPro™ テクノロジー搭載)

#### ソフトウェア

- Windows® 7
- Windows Server® 2008 R2 Enterprise
- Microsoft® Exchange Server 2010
- Microsoft Office 2010 Professional
- Microsoft System Center Configuration Manager 2007

デルは、Betfair がシアトルの Microsoft で開催される Windows 7 エアリフトに参加できるように手配しました。そこで Betfair チームは、Microsoft のエンジニアとの人脈を築き、ソフトウェアに対するフィードバックを行い、懸念事項や疑問について話し合う機会を得ました。Burgess 氏はこう言っています。「デルを通じてテクノロジーにアクセスできるだけでなく、人脈も広がります。Windows 7 について Microsoft の開発者と直に話し合う機会を持てたことは非常に貴重な体験でした。また、Microsoft のロードマップを見せていただきました。そのことは、Betfair の環境を改善する計画を立てる上で役立ちます」

Burgess 氏と彼のチームは、まず Windows Server 2008 R2 を既存のデルサーバに試験的にインストールしてから、サーバをアップグレードして、ソフトウェアの潜在能力を最大限に引き出し、インフラストラクチャのパフォーマンスと効率を最適化することにしました。Burgess 氏はこう言

います。「Windows Server 2008 R2 について検討していた頃に、デルが Dell PowerEdge R610 を発売しました。ハードウェアとソフトウェアを同時にアップグレードすれば、特に消費電力において、相乗効果が見込めることは明らかでした」

また、Betfair のクライアントインフラストラクチャも、インテル® Core™ 2 Duo プロセッサを搭載した Dell™ Latitude™ E4300、E6400 ノートパソコン、およびインテル Core 2 Quad プロセッサを搭載した Dell OptiPlex™ 960 デスクトップに近々置き換わりします。これらすべてに、インテル vPro™ テクノロジーが搭載されています。「移行と平行して、クライアントインフラストラクチャを段階的に新しくする予定です。しかし、Windows 7 は既存の Dell OptiPlex 620 および 760 デスクトップ上でも効率的に稼働するため、製品の寿命が来るまで使い続けることができ、投資の元を取ることができます」と、Burgess 氏は語っています。

# 「インテル VPRO を使用することで、リモートから、夜間電源を落としているデスクトップとノートパソコンの電源を投入して、すべてのマシンにパッチを配布することができます。電源が落ちているマシンに配布し忘れることはありません。それにより、時間を節約し、セキュリティ保護された一貫性のあるエクスペリエンスをエンドユーザーに提供できます」

Betfair の Microsoft/ データセンタープラットフォーム責任者、Ian Burgess 氏

Betfair は、サーバに対しては、最大限の稼働時間を実現するために、4 時間のオンサイト対応サービスが付いている Dell ProSupport for IT の Mission Critical オプションを選択しました。クライアントソリューションに対しては、翌営業日対応オンサイト保守サービスを選択しました。

## シームレスな導入

Dell Global Infrastructure Consulting チーム (ProConsult) は、移行の最初の段階で重点を置く Windows 7 の機能を決定する前に、Microsoft と共同で、BitLocker™ などの機能をテストするワークショップを開催しました。その後、IT チームは、さまざまなエンドユーザーの要件に関連したパフォーマンスを評価できるように、各事業部門から 40 名の主要な従業員にソリューションを展開しました。

エンドユーザーが好意的な反応を示したため、さらに 150 名のスタッフに対して移行を行いました。最初は、Microsoft® Desktop Deployment Tool を使用していましたが、現在では Microsoft System Center Configuration Manager 2007 を使用した自動移行を行っています。各移行作業には、ユーザーのファイルおよび設定の移行も含めて、約 40 分かかりました。「Microsoft System Center Configuration Manager 2007 を使用することで、ノートパソコンやデスクトップを 40 分でアップグレードできます。使用している OS が Windows XP、Windows Vista、Windows 7 のリリース候補版のどれでも変わりありません」と、Burgess 氏は言っています。同時に、Betfair は、デルと協力して、インテル Xeon® E5502 プロセッサを搭載し、Windows Server 2008 R2 がインストールされた Dell™ PowerEdge™ R610 サーバを 120 台導入しました。

「導入と移行プロセスはとてもうまくいきました。情報が必要なときや問題が発生したときは、デルのコンサルタントがいつでも 24 時間以内に解決策を提示してくれました。解決策には、コード、ドライバ、Microsoft のエキスパートからの回答、また相談できる Microsoft のプログラムマネージャの名前などがありました。それが、デルとのパートナーシップのメリットです。デルと Microsoft の両社がサポートしてくれたおかげで、Windows 7 の導入は成功しました」と、Burgess 氏は言います。

## WINDOWS 7 を要求するエンドユーザー

Burgess 氏と彼のチームは、DirectAccess、BranchCache™、AppLocker™ などの機能を使用できるようにする計画を立てています。しかし、これらの機能がなかったとしても、エンドユーザーからの反応ははっきりとしていました。Burgess 氏は言います。「当社のサポートシステムには、Windows 7 を求める声がたくさん届いています。Windows 7 は、動作が速く、使いやすい上に、機能が豊富です。それらが組み合わさって、より洗練されたシームレスなユーザーエクスペリエンスが生まれます」

## パフォーマンスが約 20% 向上

Betfair の IT チームは、標準的なワークフローを選び出し、デルのノートパソコンとデスクトップ上で稼働しているさまざまなオペレーティングシステムでそのワークフローを再現しました。「ベンチマークテストによって、Windows 7 を使用してワークフローを実行した場合に、パフォーマンスが最大で 20% 向上することがわかりました。また、インシデント数、アプリケーションの起動時間、およびアプリケーションを使った中心タスクの完了時間については 10% の改善が見られました」と、Burgess 氏は言います。

このパフォーマンスの向上により、スタッフの作業効率が飛躍的に向上するだけでなく、IT チームが付加価値のある作業に費やすことできる時間が増えます。Burgess 氏はこう言っています。「Windows 7 によって、エンドユーザー側の可用性が向上し、問題の解決に必要な時間が短縮されます。そのため、戦略的な作業により多くの時間をあてて、Betfair のスタッフが使用できるツールをさらに改善することができます」

## WINDOWS 7、デル、インテルにより、エネルギー効率が向上

Betfair は、Dell Energy Smart サーバ、ノートパソコン、デスクトップ、およびアップグレードされたソフトウェアの導入により、電力消費量を大幅に削減しました。たとえば、Windows Server 2008 R2 では、Dell PowerEdge およびインテルテクノロジーの省電力機能を利用しています。

Burgess 氏は言います。「Betfair には、環境保護に関する厳しい方針があります。当

社の一部のデータセンターでは、個々のラックに使用できる電力に一定の制限を設けています。そのため、使用できる電力を最大限に活用する必要があります。インテルベースの Dell PowerEdge R610 サーバは、以前の PowerEdge サーバと比較して、ワット性能が 8 倍向上しています。さらに、Windows Server 2008 R2 と Windows 7 のコア保留機能により、使用率が低い間はコアがシャットダウンされるため、サーバ、ノートパソコン、およびデスクトップが消費する電力は必要な分だけです」

Betfair は、効率の向上と管理のしやすさを実現するために、何ヶ月もの間 Hyper-V™ を実行しています。そのアップグレードにより、現在では、仮想環境が統合され、さらなる省電力につながっています。Burgess 氏はこう言っています。「当社の Hyper-V クラスターの 1 つは、以前では 7 台のノードがフル稼働していましたが、現在では 4 台のノードで処理能力に余裕があります。そのため、当社のすべてのデータセンターで消費電力を大幅に削減していることとなります。PowerEdge R610 サーバと Windows Server 2008 R2 の機能を組み合わせることで、これを実現しています」

Dell Latitude ノートパソコンと OptiPlex 960 デスクトップもまた、Betfair の環境目標を支えています。これらはすべて、米国環境保護庁の Energy Star 5.0 に適合しています。OptiPlex 960 では、前世代の OptiPlex デスクトップと比較して、消費電力を 43% 削減できます\*。

## ライブ移行で管理がシンプル化され、可用性が向上

「Hyper-V には、ライブ移行を実行できるという素晴らしいメリットがあります。以前は、サーバにパッチを適用するためには、仮想マシンを別のノードに移行する必要がありました。それが、今では、仮想マシンをオフラインにすることなく、プロセスを完了することができます。そのため、稼働時間が大幅に改善され、業務時間外にダウンタイムの予定を組む必要がなくなりました」と、Burgess 氏は証言します。

\* <http://content.dell.com/us/en/corp/d/press-releases/2009-07-27-client-energy-efficiency.aspx>

# 「WINDOWS 7 に付属しているディスク暗号化を使用して、デスクトップとノートパソコンのセキュリティを強化しています。そのため、余計なコストをかけてサードパーティ製のソリューションを導入して、管理の手間を増やす必要がありません」

Betfair の Microsoft/ データセンタープラットフォーム責任者、Ian Burgess 氏

デスクトップとノートパソコンにパッチを適用するプロセスも、インテル vPro テクノロジーのおかげで簡単になっています。Burgess 氏は言います。「インテル vPro を使用することで、リモートから、夜間電源を落としているデスクトップとノートパソコンの電源を投入して、すべてのマシンにパッチを配布することができます。電源が落ちているマシンに配布し忘れることはありません。それにより、時間を節約し、セキュリティ保護された一貫性のあるエクスペリエンスをエンドユーザーに提供できます」

DirectAccess もまた、管理性の向上に貢献しています。Burgess 氏と彼のチームは、その機能を利用することで、社内ネットワークに接続されているすべてのノートパソコンとデスクトップをリモートから把握できます。「DirectAccess を使用すると、エンドユーザーは修理のためにノートパソコンを持って行く必要がなくなり、時間の節約になります。管理する側としては、可視性が向上し、制御しやすくなり、メンテナンスがシンプル化されます」と、Burgess 氏は言っています。

## WINDOWS 7 によるセキュリティの強化

これまで Betfair には、エンドユーザーが基幹業務アプリケーションを実行するためには、管理者権限を与える以外の選択肢はほとんどありませんでした。Windows 7 を導入することで、ユーザーは管理者権限なしで業務を継続することができます。Burgess 氏はこう言っています。「Windows 7 によって、当社が抱えていた大きなセキュリティ上の問題が解決されました。管理者権限を与えることなくノートパソコンおよびデスクトップを展開でき、従業員は今までどおり、決められた仕様に従ってソフトウェアをインストールできます」

また、Betfair では、セキュリティは最優先事項であるため、すべてのデスクトップとノートパソコンでディスク暗号化を使用しています。Burgess 氏は「Windows 7 に付属しているディスク暗号化を使用して、デスクトップとノートパソコンのセキュリティを強化しています。そのため、余計なコストをかけてサードパーティ製のソリューションを導入して、管理の手間を増やす必要がありません」と、言っています。

Betfair は、デルと協力して、Microsoft Exchange Server 2010 および Microsoft Office 2010 Professional にも移行しました。「デルおよび Microsoft と協力して最新のテクノロジーを実装したことで、当社をサポートする専門家に支えられて、投資を最大限に活用していることを実感しました」と、Burgess 氏は言います。

このケーススタディの詳細、またはその他のケーススタディについては、[www.dell.com/casestudies](http://www.dell.com/casestudies) および [www.dell.co.uk](http://www.dell.co.uk) の Web ページにアクセスしてください。

この導入事例は情報の提供のみを目的としています。デルでは、この導入事例に明記および暗示されている内容に関しては、何ら保証するものではありません。



Microsoft®

DELL.COM/Simplify でトータルソリューションをシンプルに

デルのサービスの状況および条件は、地域によって異なる場合があります。詳細については、[www.dell.com/servicedescriptions](http://www.dell.com/servicedescriptions) をご覧ください。

© October 2009, Dell Inc.

インテルおよびインテル Xeon は、米国およびその他の国における Intel Corporation または子会社の登録商標です。Microsoft、Microsoft Office、Windows、SQL、および SharePoint は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

